

【指導の重点】自ら学び考えながら、課題に主体的に取り組む子供を育てる。
 ※「問題解決力」の育成。

教科	学習の現状と課題				目標値【総合】	具体的な授業改善(手だて)
	総合学力調査の結果			課題		
	本校	全国	差			
国語	総合	61.1	66.0	-4.9	65	<ul style="list-style-type: none"> ・日記、新聞、手紙等を書く活動、書いたものを読む活動を繰り返し取り入れる。よりよい文章の書き方を指導する。 ・物語文、説明文を中心に、段落、「こそあど言葉」などに着目させながら、構造的な文章の読み方を指導する。 ・宿題などを利用し、語彙量を増やす。
	基礎	65.9	68.7	-2.8		
	応用	33.3	50.7	-17.4		
算数	総合	63.9	68.9	-5.0	68	<ul style="list-style-type: none"> ・「桁をそろえる」「一つずつ丁寧に計算する」といった筆算の基礎基本(かけ算に限らず)を徹底するとともに、定着の難しい児童は放課後学習などで補う。 ・問題を反復して解くことに加え、図形を実際に操作させる活動も取り入れていく。
	基礎	73.9	76.7	-2.8		
	応用	32.3	44.5	-12.2		

教科	学習の現状と課題				目標値 【総合】	具体的な授業改善 (手だて)
	総合学力調査の結果			課題		
	本校	全国	差			
社会	総合	57.4	65.2	-7.8	63	<ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとに「まとめの学習」の時間を設ける。テスト形式のまとめ問題を作成し、資料名や資料の一部に着目できるようなものをできるだけ取り入れる。 ・国語の新聞づくりなどと絡めて、自分で資料を作成する活動を取り入れ、資料名やデータに着目できる目を育てていく。
	基礎	64.1	70.1	-6.0		
	応用	34.7	48.7	-14.0		
理科	総合	71.6	78.5	-6.9	77	<ul style="list-style-type: none"> ・理科の知識に加え、リード文などを用い、実験結果などをまとめる学習をしっかり行う。 ・国語の手だてと絡め、文章を読み解く力、語彙の力を付けていく。
	基礎	74.2	80.1	-5.9		
	応用	15.8	43.8	-28.0		